

毎月5日はいすみ市「市民防災の日」

ご存じ
ですか？

警報と注意報



気象庁は、気象現象によって災害が起こるおそれのあるときに「注意報」を、
重大な災害が起こるおそれのあるときに「警報」を発表します。
市ではこれを受け、市民のみなさんに、防災無線や「いすみ市防災メール」
を通じ、警報についていち早くお知らせし、注意を呼びかけています。

主な種類	いすみ市における 発表の基準	内容
大雨警報	1時間雨量 50mm	大雨により、浸水災害や土砂災害などの発生が、予想されるときに発表されます。雨がやんでも、災害のおそれが残っている場合は、継続されます。
大雨注意報	1時間雨量 30mm	
洪水警報	1時間雨量 50mm	大雨、長雨などにより、河川の増水や氾濫、堤防の損傷や決壊などの発生が、予想されるときに発表されます。 河川を特定する場合は、指定河川洪水警報・注意報が発表されます。
洪水注意報	1時間雨量 30mm	
暴風警報	平均風速 20m/s	暴風・強風により、災害の発生が予想されるときに発表されます。
強風注意報	平均風速 13m/s	
波浪警報	波高 6.0m	高い波により、災害の発生が予想されるときに発表されます。
波浪注意報	波高 2.5m	
高潮警報	潮位 1.8m	台風や低気圧等による異常な海面の上昇により、災害の発生が予想されるときに発表されます。
高潮注意報	潮位 1.5m	
濃霧注意報	見通し (距離) 100m	濃い霧により、交通機関の著しい障害など、災害の発生が予想されるときに発表されます。
雷注意報	落雷等により、被害が予想される場合	落雷により、災害の発生が予想されるときに発表されます。 発達した雷雲の下で発生することの多い突風や「ひょう」による災害についての注意喚起を付加することもあります。 急な強い雨への注意についても雷注意報で呼びかけます。
乾燥注意報	最少湿度 30% 実効湿度 60%	空気の乾燥により、火災の発生する危険が大きいと、予想されるときに発表されます。



「災害用伝言ダイヤル」を利用してみよう！

メッセージの録音

- ① 171 をダイヤル
- ② 「1」 (録音) を選ぶ
- ③ 自分の電話番号をダイヤル
- ④ メッセージの録音



メッセージの再生

- ① 171 をダイヤル
- ② 「2」 (再生) を選ぶ
- ③ 相手の電話番号をダイヤル
- ④ メッセージの再生



※伝言録音時間 (30秒以内)
伝言保存期間 (48時間)
伝言蓄積数 (1電話番号あたり10伝言まで)

問い合わせ
いすみ市役所総務部危機管理課
Tel. 62-2000

イナイ
「171」と
覚えましょう。

〈体験利用のご案内〉

- ・毎月1日、15日
- ・正月三が日
- ・防災週間
(8月30日～9月5日)
- ・防災とボランティア週間
(1月15日～1月21日)



「ゆれたらにげる より遠くへ より高台へ」

防災無線受信機の電池が切れていませんか？



受信機は、停電時においても、正常に機能するため、乾電池が内臓されています。

単1の乾電池で約1年(コンセントに挿している状態)経過すると、交換をお知らせするサインが出ますので、交換してください。

電池交換の手順

交換のサイン



電源のランプが赤と緑に点滅

本体の正面にあるフタを横にずらし、開ける。



1

2

3

4

電池を交換してフタを閉める。
※単1の乾電池2本

本体の側面にある電源スイッチを一旦切り、再度入れる。



防災無線の新規設置やご不明な点がございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。